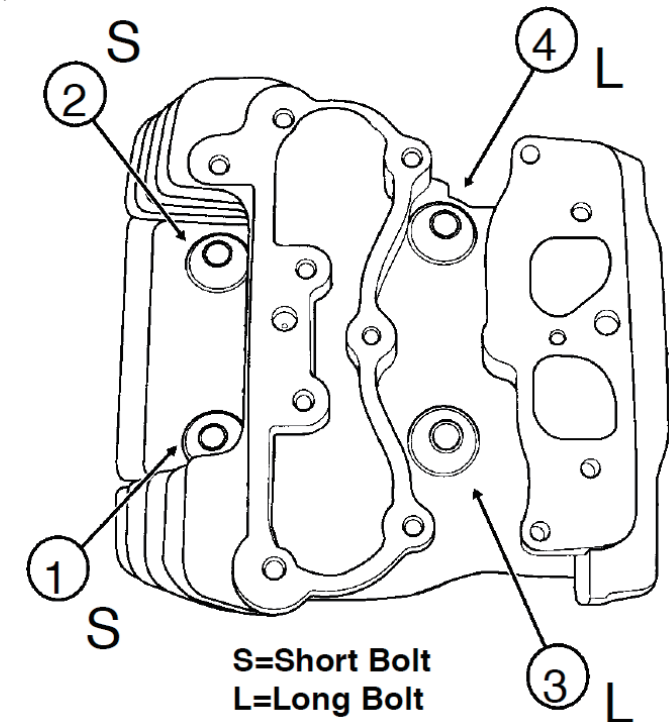


ハーレーダビッドソン エボリューション & ツインカム用 Cometic MLS ヘッドガスケット説明書

注意: MLS ガスケットを使用する場合は、シリンダー ヘッド アライメント ダボ O リングを使用しないでください。

注意: COMETIC GASKET では、ヘッドボルトを最終トルク 42FT-LBS に設定することを推奨しています。

1. すべてのガスケット表面の平坦性と欠陥を確認します。仕上げが粗すぎるとガスケットが破損する可能性があります。50RA の表面が推奨されます。
2. すべてのハードウェアに欠陥がないか確認し、すべてのネジ山を清掃し、軽めの機械油で潤滑します。
ヘッドボルトの下側フランジも含む。（余分な油は拭き取ってください。）
3. 短いボルトと長いボルトが2つずつあります。短いボルトはスパークプラグ側に、長いボルトはプッシュロッド側に進みます。
4. ヘッドを取り付ける前に、ヘッド ガスケットをシリンダー上に置き、シリンダー ヘッドの位置合わせダウエルを使用してガスケットの位置を決めます（注意: ガスケットはダウエル領域の周りにエンボス加工されており、ダウエルホールは小さくなっています。MLS ガスケットにはダウエル位置合わせの O リングを使用しないでください。）
5. ガスケットが所定の位置に配置されたら、ガスケットがボアに合っていることを確認します。
ガスケットはボアや燃焼室のどの部分にかかってはいけません。
6. 純正以外のヘッドまたはシリンダーを使用する場合は、真鍮のリベットの位置をチェックして、リベットがシール面に干渉しないことを確認してください。アフターマーケットの鋳造品の中には、純正の鋳造品よりもかなり大きいものがあり、リベットが妨げになる場合があります。真鍮のリベットはサイド カッターで簡単に取り外せます。
7. 適切な取り付けが確立されたら、ヘッドの取り付けとトルク調整に進みます。
(注: 手順については図を参照してください。)
8. すべてのヘッドボルトを交互に指でしっかりと締めます。
9. 順番にすべてのヘッド ボルトを 9 フィートポンドまで締めます。次に、順番にすべてのヘッド ボルトを 14 フィートポンドまで締めます。もう一度、順番にすべてのヘッド ボルトを 22 フィートポンドまで締めます。次に、順番にすべてのヘッド ボルトを 35 フィートポンドまで締め、最後に順番にすべてのヘッド ボルトを最終トルク 42 フィートポンドまで締めます。



注意: これらの指示のいずれかまたはすべてに従わないと、ヘッド ガスケットやベース ガスケットが早期に故障する可能性があります。

注意: すべての Panhead、Shovelhead、Iron Sportster モデルでは、MLS ヘッド ガスケットを使用する場合、工場仕様が使用されます。